

平成30年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告

区市町村名 多摩市

学校名 多摩市立南鶴牧小学校

1 事業目的 協議会名 南鶴牧小グリーンネットワーク委員会

校庭芝生の維持管理や地域に愛される芝生化校庭を担う中心としての南鶴牧小グリーンネットワークのさらなる活性化を通して、地域の教育力向上を目指すとともに、子供が体を動かす喜びを味わえる環境を整備していくことを目指している。

2 主な取組と成果

1 地域や保護者の方に南鶴牧小グリーンネットワーク定例会(月1回)や芝生管理作業講習会、芝生管理作業(毎週土曜日)等へ参加していただくことで、芝生化校庭のよさや管理業者による指導内容等を共通理解し、1年間を通してとてもよい状態で芝生化校庭を維持管理することができた。

2 「エコロジー(環境保護)」と「スポーツ(運動)」をテーマに幼児から大人まで参加できる地域の芝生イベントである「エコスポ祭り」を開催することで、本校の児童・保護者だけでなく近隣の小学校の児童や地域の方々も多数参加し、地域との連携を強めることができた。

3 具体内容

1 芝生管理体験授業

本校は、校庭が芝生化され10年が経過し、今日に至るまでの維持管理における試行錯誤により、現在の良好な芝生が存在している。これを次世代を担う子供たちに伝える活動の一環として、年3回「芝生管理体験授業」を実施している。

- ①目的 ・芝生は生き物であり、継続的に手入れをしないと良好に育たないことを学ぶとともに命の大切さを学ぶ。
・芝生管理作業を体験させ、学校の生活環境をよりよくする心情と愛校心を育てる。

②時期 4・6・9月の学校公開日

③対象学年 4・5・6年



2 エコスポ祭り

保護者や地域の方々に芝生化校庭をよく理解してもらうため、「エコロジー(環境保護)」と「スポーツ(運動)」をテーマに幼児から大人まで参加できる地域の芝生イベントを目指して開催している。各団体がブースを作り、芝生に親しめるゲームや体験活動を行う。(今年度は、雨天の影響で体育館と校舎内で行った)

①実施日時 平成30年9月22日(土) 13:00～15:00

- ②実施内容 フライングディスク(多摩市スポーツ推進委員協議会)
スピードガンコンテスト・投げるくん(多摩ボーイズ)
大人も挑戦! 握力測定(父母と教職員の会)
二人三脚・車いす体験・老人体験(おやじの会)
幼児でもできるGボール・パラバルーン・ほっこり茶道・ふれあい動物ランド(教職員)



4 今後について

1 芝生管理作業の人数を確保するため、作業割り当てをGネット新聞やメールで周知する。また、パンフレットの作成を行う。

2 芝生管理体験授業の見直しを行う。

3 芝生応援キャラクター「しばちゅん」を校庭芝生のシンボルとして、キャラクターグッズを考案し、様々な場面で活用する。

4 芝生化校庭の環境を維持・管理していくための機材等の更新を計画的に行っていく。

